

# 人物往来

## 一枚の写真



伝法 長谷川 英樹

昭和43年(1968)高校2年生の時、大阪城公園グラウンドで大阪市立高等学校総合体育大会ラグビー部決勝戦が行なわれ、トライし優勝した時の写真です。この写真は、写真部が文化祭に展示をしたもので、当日まで自分が写っていることを知りませんでした。

当時ラグビーを題材にしたテレビ番組「青春とはなんだ」(石原慎太郎原作)、そして布施明が歌う主題歌「貴様と俺」が大変人気があり、その影響で中学からラグビーを始め高校までやっていました。



(中央でボールを持っているのが私です。)

写真の背景に大阪城の石垣が写っています。当時大阪城公園グラウンドはラグビー専用グラウンドが2面あり、昭和37年から平成7年まで33年間、大阪の中学、高校の公式戦が行われました。今は大阪城東外堀として平成9年の春復元され、大阪城トリアスロンの会場となっています。



この写真は、私の大切な一枚の写真です。



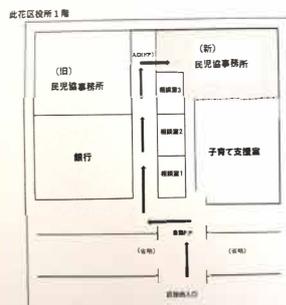
「復元された大阪城東外堀」

## 事務局からのお知らせ

4月1日より、此花区民生委員児童委員会協議会事務局の事務室が、右記のように移転しました。

お気軽にお立ち寄り下さい。

事務局 焼田 理子



## 子どもたちと共に



島屋 楠田 幸子

コロナ禍が明け、地域の行事等、様々な活動が復活してきました。一つの行事に向けて多くの方が関わり、みんなで行事を楽しむ様子は、やはりいいものだなと感じます。私は12年前から大阪市ファミリー・サポート・センターで有償ボランティアをしています。0歳児から10歳児までのお預かりや送迎をさせていただいています。私自身、子育てで大変辛い時、たくさんの温かい人たちの支えのおかげで、試練を乗り越えることができました。これまでたくさんの人たちからもらった温かい気持ちを、これからは、大変な思いをされている人たちにお裾分けしていけたらいいなと思っています。

現在、20歳と13歳の息子が通っていた幼稚園、小中学校のPTA役員を務め、学校や子どもたちの様子がとてもよく分かりました。これからも積極的に学校の活動に関わっていきたく思います。そして8年前、子どもたちに関わることならと、主任児童委員をお引き受けしました。青少年福祉委員、子ども会、登下校の児童見守り隊等、地域のボランティア活動では老若男女、多くの方々と出会い、たくさんの学びをいただいています。毎年、区が催す成人式に、私もスタッフの一員として参加しています。成長した子どもたちに会うことができる大変楽しみな行事の一つです。久しぶりに会う子どもたちは、小中学生の頃の雰囲気を残しつつも、立派に成長しています。その晴れ姿を見て、私は心から新成人を応援したい気持ちで一杯になります。地域の中で多くの人たちとふれあい、かかわりの中で得られる人とのつながりこそが私の宝物です。

これからも私は気軽に相談できる近所の「おばちゃん」であり続けたいと思います。問題が発生したら、先輩や仲間と相談しながら対策を検討する、また、それぞれの問題に関する専門機関に繋げる、など共に解決に向けた取り組みを行っていこうと思います。

## 編集後記

コロナ禍が収まり、編集委員会での意見交換もしやすくなりました。

これからもより良い紙面づくりに取り組んでまいりますので、皆様方からの積極的な投稿をお待ちしております。